2025 年度　河川技術者資格
実施要項

Ⅱ　河川技術者資格試験
受験の手引き

申込期間 ：　２０２５ 年 ４ 月 １ 日 (火)～ ４月３０日 (水)

試 験 日 ：【河川点検士】
２０２５ 年７月１日 (火) ～ ７月３１日 (木)のいずれか1日

【河川維持管理技術者】
論述試験　　2025 年　7月12 日(土)
面接試験　　2025 年10月18 日(土)

2025 年２月

一般財団法人
河川技術者教育振興機構

目　次

１ 本手引きについて 1
２ 資格取得・資格登録までの流れ 1
３ 資格試験について 2
３-１ 受験資格 2
３-２ 試験における考査方法 4
３-３ 出題の科目及び出題数、試験基準 5
３-４ 合格基準 6
３-５ 試験日時、試験地、試験会場 7
３-６ 受験料 12
３-７ 申し込み方法 13
３-８ 受験票（受験番号お知らせメール） 16
３-９ 試験当日の注意事項 17
３-１０ 合格発表 18
４　様式記入例 19
５　よくある質問 22
６　その他 24
７　お問い合わせ先 25

1　本手引きについて

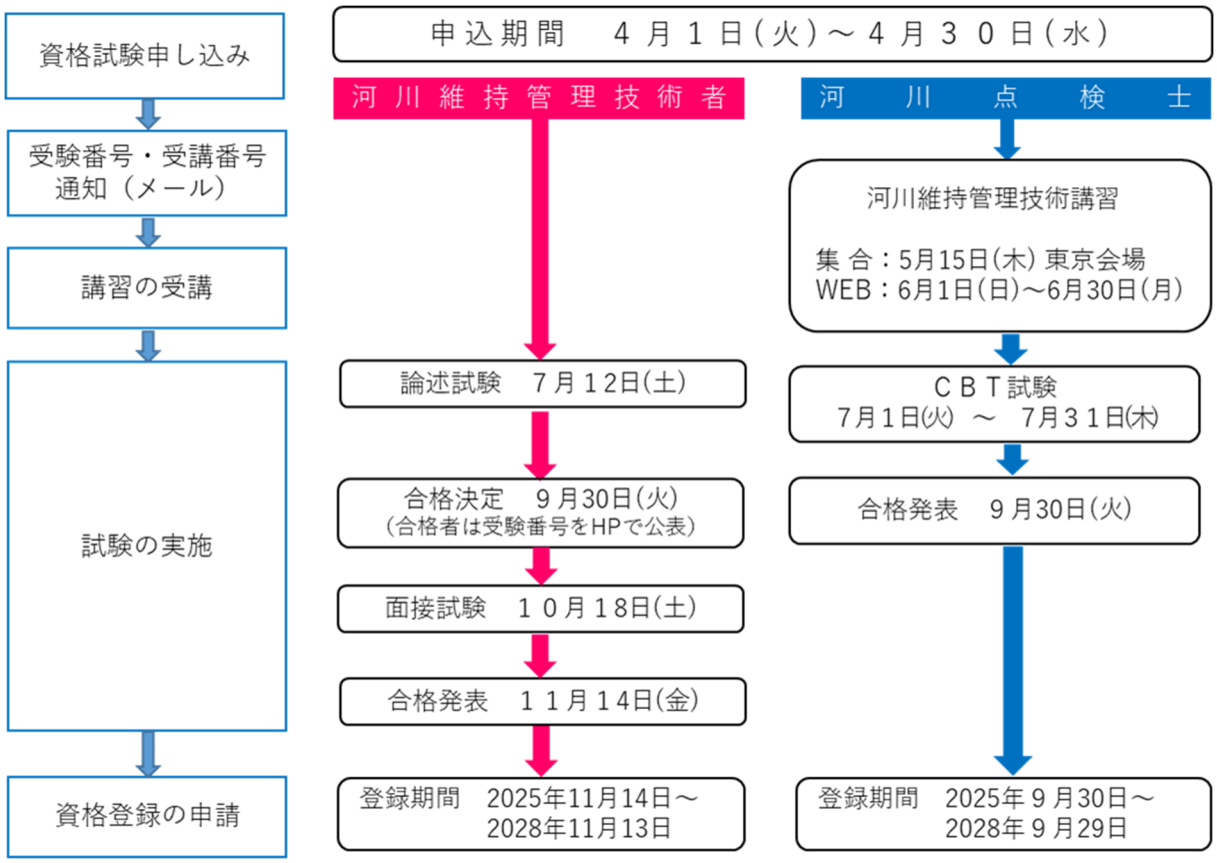
本**手引き**は、一般財団法人河川技術者教育振興機構（以下「機構」という。）が実施する、以下の「河川維持管理技術者」と「河川点検士」を認定する資格制度についてのものです。

河川維持管理技術者	河川点検士
河川の維持管理に求められる応用的技術や経験を有するほか、地域の河川に関する知識、経験を有する技術者 ［国土交通省登録技術者資格　第 212 号］	河川の維持管理における点検等に関する基本的技術や経験を有する技術者 ［国土交通省登録技術者資格　第 214 号］

※両資格は別々の資格で、河川維持管理技術者資格が河川点検士資格を含むもの（上位資格）ではありません。

2　資格取得・資格登録までの流れ

2025 年度の河川技術者資格試験（以下「資格試験」という。）の申し込みから資格登録までの大まかな流れは以下のとおりです。



3　資格試験について

3－1　受験資格

「河川維持管理技術者」または「河川点検士」の資格試験を受験するためには、以下の実務経験と受験資格を満たしていることが必要です。

河川維持管理技術者資格試験		河川点検士資格試験	
実務経験	受験資格	実務経験	受験資格
河川の計画、調査、工事、維持管理等において、河川の維持管理に求められる状態把握に関する実務（※1）の経験年数（※2）が７年以上あり、そのうち指導的立場（※3）で２年以上の実務経験、または河川点検士有資格者（登録者）として河川維持管理技術者の指導（※4）のもとに４年以上の実務経験を有すること	河川点検士資格に登録し受験申し込み時点で資格登録証の有効期限内であること または 河川点検士資格試験に合格し、受験申し込み時点で登録申請の有効期限内であること	河川に関する１年以上の実務の経験を有すること（※5）	当該年度（2025 年度）に実施する河川維持管理技術講習を受講修了していること（※6）

※経験年数は資格試験申込みの前月まで含みます（４月申込みの場合、経験年数は３月まで）。

【河川維持管理技術者】

※1　「河川の維持管理に求められる状態把握に関する実務」を以下に例示します。

- 堤防点検
- 河川巡視
- 洪水時における状況把握
- 河川の状態把握に基づく河道計画検討、河道管理検討、維持管理検討
- 河川の状態把握に基づく維持工事
- 河川の被災状況調査
- 河川の災害復旧に伴う調査、設計、工事又は査定

以下のものは、該当しませんので注意してください。

- ダム（貯水池を含む）若しくは砂防施設を対象とするもの
- 流量観測、測量若しくは環境調査であって専らデータの収集のみを目的とするもの
- 又は計算若しくは解析であって河川の状態把握を伴わないもの

※2　「実務の経験年数」とは、実際に現地で確認等を行った日数を加算するのではなく、その業務上の立場において、実務（業務）に従事した期間を月単位で加算してください。

［従事した期間の例］

巡視業務、点検業務、検討業務 → 管理技術者や担当技術者として従事した期間
河川管理の現場実務 → 在任期間
災害査定 → 査定官や検査官として任命された期間　　等

※3 「指導的立場」の者とは、基本的に下記のいずれかに該当する者を指します。

①測量、地質・土質調査業務における主任技術者
②土木設計業務、調査、計画業務、発注者支援業務、公物管理補助業務における管理技術者
（照査技術者は該当しません）
③土木工事における監理技術者、主任技術者
④上記①～③の技術者を統括的立場で指導・監督する職務にあたる者（管理職に限る）
⑤行政機関における河川関係部局の管理職またはそれに相当する役職（国家公務員の場合、行政職俸給表（一）５級以上）の者
⑥研究機関における河川関係部局の管理職または河川に関わる研究の代表者

＊例えば、具体の工事・業務において、④に該当しない者が、①～③に該当しない立場で担当技術者を指導しても「指導的立場」には該当しませんのでご注意ください。
＊P. 20 業務経歴証明書（様式イ）には、指導的立場を具体的（管理技術者、主任技術者、監理技術者、技術部長（管理職）等）に記載してください。

※4 河川維持管理技術者の指導の下に取り組んだ業務については、業務経歴証明書（様式イ）の「技術者指導　有無」欄に「有」と記入し、当該業務について指導担当の河川維持管理技術者の証明を得てください。

【河川点検士】

※5 「河川に関する実務」とは河川に関する調査、検討、設計、工事又は管理の実務をいいます。この場合**ダム又は砂防（治山工事、地すべり工事は除く）に関するものも該当します**。

※6 2025 年度実施の「河川維持管理技術講習」において基本プログラムの全講習科目の受講を修了していることを指します。受講を修了していない場合は、河川点検士資格試験は不合格になりますのでご注意ください。必ず当該年度の受講が必要です。

⚠ ご注意ください

※ 従事した複数の業務に重複期間がある場合、その期間を重複して計上することは認められませんのでご注意ください。
※ 実務経験における業務の内容、経験年数（指導的立場、河川維持管理技術者指導含む）が受験後においても受験資格を満たさないと判断される場合には、欠格として採点の対象となりませんのでご注意ください。
※ 河川維持管理技術者資格試験は河川点検士資格に登録しているか、または 2022 年度～2024 年度に河川点検士資格試験に合格している方のみ受験可能です。（P. 2 受験資格 参照）
未登録の場合は、河川点検士資格試験の合格証（登録申請の有効期間を記載）を業務経歴証明書と一緒に提出してください。なお、河川点検士の資格登録をされた方は合格証の提出は必要ありませんが、業務経歴証明書に河川点検士資格登録番号を必ず記載してください。（P. 20 参照）

３－２　試験における考査方法

各試験において考査の対象となる内容は以下のとおりです。

<table>
<tr><th>河川維持管理技術者資格試験</th><th>河川点検士資格試験</th></tr>
<tr><td colspan="2">【書類審査】業務経歴証明書による受験資格の審査</td></tr>
<tr><td>【論述試験】
・形　式：各問 1200 字～1500 字程度
・解答数：3 問（必須問題 1 問、選択問題 2 問）

・必須問題は、あらかじめホームページで公表する実務経験に関する設問です。ホームページから解答用紙をダウンロードして解答を記述し、試験当日試験会場へ持参してください。
★提出がない場合はその時点で不合格となり、以降の受験はできません。
なお、必須問題の公表は、6 月上旬を予定しています。

・選択問題は、当日出題された 4 問から 2 問を選択し、解答していただきます。
・得　点：100 点満点
・時　間：150 分

［過去問題］https://www.ree.or.jp/kakomon/

【面接試験】
・時　間：30 分</td><td>【CBT 試験】
・形　式：四肢択一式
・出題数：50 問（全問必須問題）
・得　点：100 点満点
・時　間：90 分</td></tr>
</table>

⚠ ご注意ください

【河川維持管理技術者資格試験】

※　必須問題は「実務経験のうち代表的な河川」（P.8 表 1，P.9～11 表 2）の記述が必要になります。なお、代表的な河川は、申し込み締め切り（4 月 30 日）前まで変更が可能です。

※　必須問題の解答用紙への記述は、手書き（HB または B を使用）または Word に直接入力でもかまいませんが、提出は A4 判の用紙（片面印刷）に限ります。**指定の解答用紙以外で提出した場合は、採点いたしません。**

※　論述試験において、説明にどうしても図表の記載が必要な場合は、必要最小限の範囲で可能とします。また、色鉛筆等の持ち込みは可能ですが、採点はモノクロ印刷で行います。

【河川点検士資格試験】

※　CBT 試験とは、択一式の試験方式ですが紙やマークシートではなく、試験会場に設置されたパソコンのディスプレイに表示される問題に対して、マウスやキーボードを用いて解答する試験方式です。CBT 試験の試験会場は、CBT 試験の委託先である(株)シー・ビー・ティ・ソリューションズ（CBT-Solutions）が開設する試験会場となります。

3－3　出題の科目及び出題数、試験基準

河川維持管理技術者資格試験は、①書類審査②論述試験③面接試験の順で、また河川点検士資格試験は、①書類審査②CBT 試験の順で行います。

試験科目及び試験の基準は以下のとおりです。

<table>
<tr><th colspan="3">河川維持管理技術者資格試験</th><th colspan="3">河川点検士資格試験</th></tr>
<tr><th colspan="2">試験科目</th><th>試験基準</th><th colspan="2">試験科目</th><th>試験基準</th></tr>
<tr><td>論述試験
[必須問題]
※
（1 問）</td><td></td><td>実務経験のうち代表的な河川における維持管理に求められる専門的知識を有すること</td><td rowspan="8">CBT 試験

（50 問）</td><td>①河川に関する知識</td><td>河川の点検等に求められる河川工学等の河川に関する基本的な知識を有すること</td></tr>
<tr><td rowspan="7">論述試験
[選択問題]

（4 問から 2 問を選択）

面接試験
※</td><td>①河川工学</td><td rowspan="6">河川の維持管理の判断を適切に行うために求められる①～⑥に関する専門的、総合的な知識と応用能力を有すること</td><td>②河川の維持管理に係る法令に関する知識</td><td>河川の点検等に関連する河川法、水防法等に関する基本的な知識を有すること</td></tr>
<tr><td>②河川に関する法令</td><td>③河川の維持管理に係る技術基準に関する知識</td><td>「河川砂防技術基準維持管理編(河川編)」、「堤防等河川管理施設及び河道の点検・評価要領」等の技術基準に関する基本的な知識を有すること</td></tr>
<tr><td>③維持管理に関する技術基準</td><td>④河川の点検に関する知識</td><td>「堤防等河川管理施設及び河道の点検・評価要領」等に基づく点検に関する基本的な知識を有すること</td></tr>
<tr><td>④状態把握・点検</td><td>⑤河川の分析・評価に関する基本的な知識</td><td>「河川砂防技術基準維持管理編(河川編)」等に基づく分析・評価に関する基本的な知識を有すること</td></tr>
<tr><td>⑤分析・評価</td><td rowspan="2">⑥河川の維持や補修に関する基本的な知識</td><td rowspan="2">「河川砂防技術基準維持管理編(河川編)」等に基づく河川の補修方法等に関する基本的な知識を有すること</td></tr>
<tr><td>⑥維持管理対策</td></tr>
<tr><td>⑦実務経験</td><td>必要な実務経験を有すること
実務経験のうち代表的な河川における維持管理に求められる専門的知識を有すること</td></tr>
<tr><td>書類審査</td><td>⑦実務経験</td><td>必要な実務経験を有すること</td><td>書類審査</td><td>⑦実務経験</td><td>必要な実務経験を有すること</td></tr>
</table>

※ 論述試験及び面接試験では、試験の申し込み時に選択した「実務経験のうち代表的な河川」（1 つの河川）について、専門的知識の考査が行われます。

3－4　合格基準

合格基準は、資格認定委員会の決定により以下のとおりとします。

河川維持管理技術者資格試験	河川点検士資格試験
【論述試験】 100 点満点中 70 点以上であること。 【面接試験】 総合評価(※) ⇒ ランクＡ	【CBT 試験】 CBT 試験実施後に行われる資格認定委員会において、100 点満点中 60 点以上の合格基準点を決定する。

※　総合評価について

試問に対する回答の内容の妥当性、専門性、論理の一貫性、表現力、文章作成能力などを次の通り評価し、合否を判定します。

評価ランク	評　　価	合否
Ａ	河川の維持管理に求められる知識と応用力を有すると認められる	合　格
Ｂ	河川の維持管理に求められる知識と応用力が若干不足していると認められる	不合格
Ｃ	河川の維持管理に求められる知識と応用力が著しく不足していると認められる	
Ｄ	河川の維持管理に求められる知識と応用力を全く有さないと認められる	

＊ 面接時に資格要件が満たないことが確認された場合は欠格となります。

３－５　試験日時、試験地、試験会場

試験日時、試験地、試験会場は以下のとおりです。

河川維持管理技術者資格試験	河川点検士資格試験
【論述試験】 試 験 日：2025 年 7 月 12 日（土） 時　　間：9 時 30 分～12 時 00 分 試 験 地：札幌、仙台、さいたま、新潟、名古屋、大阪、広島、高松、福岡から選択できます。 試験会場：受験票（受験番号お知らせメール）にて通知します。 ＊自然災害（地震、洪水等）による不測の事態により、全国一斉に実施が困難と判断した場合は「延期」を検討します。当該地区のみ困難と判断した場合は、当該地区は「延期」ではなく「中止」といたします。なお、中止の場合には受験料を返金いたします。 【面接試験】 試 験 日：2025 年 10 月 18 日（土） 時　　間：9 時 30 分～16 時 30 分のうち指定する 30 分 試 験 地：札幌、仙台、さいたま、新潟、名古屋、大阪、広島、高松、福岡 試験会場：受験票（面接会場お知らせメール）にて通知します。	【CBT 試験】 全国の試験会場から 2025 年 7 月 1 日(火)～7 月 31 日(木)の希望する日時と会場を予約し、90 分間で受験します。 CBT 試験の日時と会場は、予約している受験日の 3 日前まで変更が可能です。 (例えば、7 月 25 日が受験日の場合の 3 日前とは、7 月 22 日が「変更可能期限日」となります) ※ CBT-Solutions の全国の試験会場から選んでいただきます。 ［テストセンター一覧］ https://cbt-.com/examinee/testcenter/?type=cbt ※「申し込み開始～CBT 試験終了までの間」は、試験会場と空席状況を確認することができます。 ［テストセンター空席照会］ https://juken.cbtcloud.com/tlp/selectreserve.jsp?select=768 ・CBT 試験会場の空き状況は随時変わりますので、日をおいて確認してください。 ・試験会場は日にちに余裕をもって予約してください。

⚠「実務経験のうち代表的な河川（得意な河川）」の登録と試験地等の関係

河川維持管理技術者資格試験の論述試験における必須問題では、登録した河川についての実務経験が問われ、面接試験ではこの実務経験についての質問も行われます。

したがって、試験申込み時の「実務経験のうち代表的な河川（得意な河川）」は、実務経験のある河川の中で特に経験が豊富と思われる河川（準用河川や普通河川を除く）を 1 つだけ選択し、その河川を管理している機関（一級水系の場合は「建設部・事務所・都道府県」を、二級水系の場合は「都道府県」を選ぶ）を登録してください。

なお、論述試験はどこの試験地でも受験できますが、面接試験は登録された河川が属する試験地で行われます。代表的な河川は、申し込み受付期間内に限り変更をすることができます。

（P.8　「表 1　「実務経験のうち代表的な河川」の登録と面接試験地等の関係」を参照）
（P.9～P.11「表 2　「実務経験のうち代表的な河川」と管理する主な機関の関係」を参照）

表１　「実務経験のうち代表的な河川」の登録と面接試験地等の関係

登録する「実務経験のうち代表的な河川」		面接試験地
一級水系に属する河川	二級水系に属する河川	
天塩川、渚滑川、湧別川、常呂川、網走川、留萌川、石狩川、尻別川、後志利別川、鵡川、沙流川、釧路川、十勝川	北海道知事が指定する二級河川	札幌
岩木川、高瀬川、馬淵川、北上川、鳴瀬川、名取川、阿武隈川、米代川、雄物川、子吉川、最上川、赤川	青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県知事が指定する二級河川	仙台
久慈川、那珂川、利根川、荒川、多摩川、鶴見川、相模川、富士川	茨城県、千葉県、東京都、神奈川県、山梨県知事が指定する二級河川	さいたま
荒川、阿賀野川、信濃川、関川、姫川、黒部川、常願寺川、神通川、庄川、小矢部川、手取川、梯川	新潟県、富山県、石川県知事が指定する二級河川	新潟
狩野川、安倍川、大井川、菊川、天竜川、豊川、矢作川、庄内川、木曽川、鈴鹿川、雲出川、櫛田川、宮川	静岡県、愛知県、三重県知事が指定する二級河川	名古屋
由良川、淀川、大和川、円山川、加古川、揖保川、紀の川、新宮川、九頭竜川、北川	福井県、京都府、大阪府、兵庫県、和歌山県知事が指定する二級河川	大阪
千代川、天神川、日野川、斐伊川、江の川、高津川、吉井川、旭川、高梁川、芦田川、太田川、小瀬川、佐波川	鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県知事が指定する二級河川	広島
吉野川、那賀川、土器川、重信川、肱川、物部川、仁淀川、渡川	徳島県、香川県、愛媛県、高知県知事が指定する二級河川	高松
遠賀川、山国川、筑後川、矢部川、松浦川、六角川、嘉瀬川、本明川、菊池川、白川、緑川、球磨川、大分川、大野川、番匠川、五ヶ瀬川、小丸川、大淀川、川内川、肝属川	福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県知事が指定する二級河川	福岡

※下記の７県は主管する二級水系に属する河川はありません。

栃木県、群馬県、埼玉県、長野県、岐阜県、滋賀県、奈良県

※**更新講習は受験時の面接地で受講**していただくことになります。

ただし、**転勤等により主な業務実施地域の変更があった場合**は、新たに**「主な業務実施地域」を登録していただくことにより受講地の変更が可能**です。

表 2 「実務経験のうち代表的な河川」と管理する主な機関の関係

項目 / 地方	一 級 水 系			二級水系
	水系名	指定区間外 （国管理）	指定区間 （都道府県等管理）※	都道府県等 管理 ※
北海道				
	天塩川	旭川開発建設部　留萌開発建設部	北海道	北海道
	渚滑川	網走開発建設部	北海道	
	湧別川	網走開発建設部	北海道	
	常呂川	網走開発建設部	北海道	
	網走川	網走開発建設部	北海道	
	留萌川	留萌開発建設部	北海道	
	石狩川	旭川開発建設部　札幌開発建設部	北海道	
	尻別川	小樽開発建設部	北海道	
	後志利別川	函館開発建設部	北海道	
	鵡川	室蘭開発建設部	北海道	
	沙流川	室蘭開発建設部	北海道	
	釧路川	釧路開発建設部	北海道	
	十勝川	帯広開発建設部	北海道	
東　北				
	岩木川	青森河川国道事務所	青森県	青森県 岩手県 宮城県 秋田県 山形県 福島県
	高瀬川	高瀬川河川事務所	青森県	
	馬淵川	青森河川国道事務所	青森県　岩手県	
	北上川	北上川下流河川事務所　岩手河川国道事務所	岩手県　宮城県	
	鳴瀬川	北上川下流河川事務所	宮城県	
	名取川	仙台河川国道事務所	宮城県	
	阿武隈川	仙台河川国道事務所　福島河川国道事務所	宮城県　福島県　山形県	
	米代川	能代河川国道事務所	青森県　岩手県　秋田県	
	雄物川	秋田河川国道事務所　湯沢河川国道事務所	秋田県	
	子吉川	秋田河川国道事務所	秋田県　山形県	
	最上川	山形河川国道事務所　新庄河川事務所 酒田河川国道事務所	宮城県　山形県	
	赤川	酒田河川国道事務所	山形県	
関　東				
	久慈川	常陸河川国道事務所 久慈川緊急治水対策河川事務所	茨城県　栃木県　福島県	茨城県 千葉県 東京都 神奈川県 山梨県
	那珂川	常陸河川国道事務所	茨城県　栃木県	
	利根川	利根川上流河川事務所　渡良瀬川河川事務所 利根川下流河川事務所　下館河川事務所 霞ヶ浦河川事務所　高崎河川国道事務所 江戸川河川事務所	東京都　埼玉県　千葉県 茨城県　群馬県　長野県 栃木県	
	荒川	荒川上流河川事務所　荒川調節池工事事務所 荒川下流河川事務所	東京都　埼玉県	
	多摩川	京浜河川事務所	東京都　神奈川県　山梨県	
	鶴見川	京浜河川事務所	東京都　神奈川県	
	相模川	京浜河川事務所	神奈川県　山梨県	
	富士川	甲府河川国道事務所	山梨県　静岡県　長野県	

※ 都道府県等とは、政令指定都市を含む

項目／地方	一級水系			二級水系
	水系名	指定区間外（国管理）	指定区間（都道府県等管理）※	都道府県等管理 ※
北　陸				
	荒川	羽越河川国道事務所	山形県　新潟県	新潟県 富山県 石川県
	阿賀野川	阿賀野川河川事務所　阿賀川河川事務所	福島県　群馬県　新潟県	
	信濃川	信濃川下流河川事務所　千曲川河川事務所 信濃川河川事務所	群馬県　新潟県　長野県	
	関川	高田河川国道事務所	新潟県　長野県	
	姫川	高田河川国道事務所	新潟県　長野県	
	黒部川	黒部河川事務所	富山県	
	常願寺川	富山河川国道事務所	富山県	
	神通川	富山河川国道事務所	富山県　岐阜県	
	庄川	富山河川国道事務所	富山県　岐阜県	
	小矢部川	富山河川国道事務所	富山県	
	手取川	金沢河川国道事務所	石川県	
	梯川	金沢河川国道事務所	石川県	
中　部				
	狩野川	沼津河川国道事務所	静岡県	静岡県 愛知県 三重県
	安部川	静岡河川事務所	静岡県	
	大井川	静岡河川事務所	静岡県	
	菊川	浜松河川国道事務所	静岡県	
	天竜川	浜松河川国道事務所 天竜川上流河川事務所	静岡県　長野県　愛知県	
	豊川	豊橋河川事務所	愛知県	
	矢作川	豊橋河川事務所	長野県　愛知県　岐阜県	
	庄内川	庄内川河川事務所	愛知県　岐阜県	
	木曽川	木曽川上流河川事務所 木曽川下流河川事務所	愛知県　岐阜県　三重県 滋賀県	
	鈴鹿川	三重河川国道事務所	三重県	
	雲出川	三重河川国道事務所	三重県	
	櫛田川	三重河川国道事務所	三重県	
	宮川	三重河川国道事務所	三重県	
近　畿				
	由良川	福知山河川国道事務所	京都府　兵庫県	福井県 京都府 大阪府 兵庫県 和歌山県
	淀川	淀川河川事務所　木津川上流河川事務所 琵琶湖河川事務所　猪名川河川事務所	大阪府　京都府　兵庫県 奈良県　滋賀県　三重県	
	大和川	大和川河川事務所	大阪府　奈良県	
	円山川	豊岡河川国道事務所	兵庫県	
	加古川	姫路河川国道事務所	兵庫県	
	揖保川	姫路河川国道事務所	兵庫県	
	紀の川	和歌山河川国道事務所	和歌山県　奈良県	
	新宮川	紀南河川国道事務所	和歌山県　奈良県　三重県	
	九頭竜川	福井河川国道事務所	福井県　岐阜県	
	北川	福井河川国道事務所	滋賀県　福井県	

※ 都道府県等とは、政令指定都市を含む

項目 / 地方	一 級 水 系			二級水系
	水系名	指定区間外 （国管理）	指定区間 （都道府県等管理）※	都道府県等管理 ※
中　国				
	千代川	鳥取河川国道事務所	鳥取県	鳥取県 島根県 岡山県 広島県 山口県
	天神川	倉吉河川国道事務所	鳥取県	
	日野川	日野川河川事務所	鳥取県	
	斐伊川	出雲河川事務所	鳥取県　島根県	
	江の川	三次河川国道事務所　　浜田河川国道事務所	広島県　島根県	
	高津川	浜田河川国道事務所	島根県	
	吉井川	岡山河川事務所	岡山県	
	旭川	岡山河川事務所	岡山県	
	高梁川	岡山河川事務所 高梁川・小田川緊急治水対策河川事務所	岡山県　広島県	
	芦田川	福山河川国道事務所	岡山県　広島県	
	太田川	太田川河川事務所	広島県	
	小瀬川	太田川河川事務所	広島県　山口県	
	佐波川	山口河川国道事務所	山口県	
四　国				
	吉野川	徳島河川国道事務所	徳島県　香川県　愛媛県 高知県	徳島県 香川県 愛媛県 高知県
	那賀川	那賀川河川事務所	徳島県	
	土器川	香川河川国道事務所	香川県	
	重信川	松山河川国道事務所	愛媛県	
	肱川	大洲河川国道事務所 肱川緊急治水対策河川事務所	愛媛県	
	物部川	高知河川国道事務所	高知県	
	仁淀川	高知河川国道事務所	愛媛県　高知県	
	渡川	中村河川国道事務所	愛媛県　高知県	
九　州				
	遠賀川	遠賀川河川事務所	福岡県	福岡県 佐賀県 長崎県 熊本県 大分県 宮崎県 鹿児島県 沖縄県
	山国川	山国川河川事務所	福岡県　大分県	
	筑後川	筑後川河川事務所	福岡県　佐賀県　熊本県 大分県	
	矢部川	筑後川河川事務所	福岡県	
	松浦川	武雄河川事務所	佐賀県	
	六角川	武雄河川事務所	佐賀県	
	嘉瀬川	武雄河川事務所	佐賀県	
	本明川	長崎河川国道事務所	長崎県	
	菊池川	菊池川河川事務所	熊本県	
	白川	熊本河川国道事務所	熊本県	
	緑川	熊本河川国道事務所	熊本県	
	球磨川	八代河川国道事務所	熊本県	
	大分川	大分河川国道事務所	大分県	
	大野川	大分河川国道事務所	熊本県　大分県　宮崎県	
	番匠川	佐伯河川国道事務所	大分県	
	五ヶ瀬川	延岡河川国道事務所	熊本県　大分県　宮崎県	
	小丸川	宮崎河川国道事務所	宮崎県	
	大淀川	宮崎河川国道事務所	熊本県　宮崎県　鹿児島県	
	川内川	川内川河川事務所	宮崎県　鹿児島県	
	肝属川	大隈河川国道事務所	鹿児島県	

※ 都道府県等とは、政令指定都市を含む

３－６　受験料

受験料は以下のとおりです。

河川維持管理技術者資格試験	河川点検士資格試験
受験料　　19,800 円（消費税込み）	受験料　　8,800 円（消費税込み） 受講料　　12,100 円（消費税込み）※ （合　計　　20,900 円） ※ 河川点検士資格試験は河川維持管理技術講習（「Ⅰ　受講の手引き」参照）の受講が必須です。

受験料及び受講料のお支払いは、以下の決済方法がご利用いただけます。
申し込みの手順に従って決済を行ってください。

クレジットカード決済	VISA MasterCard JCB AMERICAN EXPRESS Diners Club
コンビニエンスストア決済	LAWSON FamilyMart MINISTOP Seicomart
Pay-easy（ペイジー）決済	ゆうちょ銀行 ATM・ゆうちょダイレクト、銀行などの ATM やネットバンキングを利用してお支払いが可能です。 ご利用になれる金融機関とお支払方法は、Pay-easy のサイトでご確認ください。　http://www.pay-easy.jp/

【領収書の発行について】
領収書は、支払い完了後から発行が可能となります。
申込み時の「iJuken システム」にログインし、「マイページ」「申込履歴」から領収書を出力してください。
領収書の宛名は、初期設定では受験者名となっていますが、勤務先等に変更できます。
なお、河川点検士資格試験を受験する場合の領収書は、明細（講習の受講料と資格試験の受験料）の記載はありますが、二つに分けて発行することはできません。

⚠ ご注意ください

※ 申し込みは「iJuken システム」（旧 REE system）からのみとなります。
「iJuken システム」　https://cbt-s.com/page/kasen-all.html
※ コンビニエンスストア及び Pay-easy 決済の場合は、予約完了後 3 日以内（休日・祝日を含む）にお支払いを行っていただきませんと、これまでの手続きは自動的に取り消されます。
※ 締め切り間際に申し込みをされた場合、クレジットカード決済の場合は決済完了、コンビニエンスストア及び Pay-easy 決済の場合は、申し込み期間内に予約完了し、支払い期限までに支払いを済ませて下さい。
※ 申し込み・決済後の取り消しはできません。お支払いいただいた受験料・受講料は、返金及び次年度以降の試験や講習等への充当はいたしかねますのでご承知おきください。
ただし、不測の事態により河川維持管理技術者資格試験の「論述試験」が中止になった場合は、受験料（19,800 円）は返金いたします。

3-7　申し込み方法

（1）申し込み期間及び申し込み前の準備

資格試験及び講習の申し込みは、受験・受講専用サイト**「iJuken システム」**からのみとなります。
申し込み期間及び申し込み前の準備は以下のとおりです。

<table>
<tr><th></th><th>河川維持管理技術者資格試験</th><th>河川点検士資格試験</th></tr>
<tr><td>申し込み期間</td><td colspan="2">2025 年 4 月 1 日(火) 10:00　～　4 月 30 日(水) 16:30</td></tr>
<tr><td rowspan="2">申し込みに必要なもの</td><td colspan="2">［河川点検士資格試験を受験される方］

①「iJuken システム」のアカウント（ユーザ ID 及びパスワード）
受験者登録（アカウント作成）に必要な事項
氏名、性別、生年月日、住所、電話番号、メールアドレス等

② 業務経歴証明書（「様式イ」を用いること）　(P.19,20 記入例を参照)
※ 業務経歴証明書は、「iJuken システム」のマイページからダウンロードしてください。</td></tr>
<tr><td colspan="2">［河川維持管理技術者資格試験を受験される方］

①「iJuken システム」のアカウント（ユーザ ID 及びパスワード）
受験者登録（アカウント作成）に必要な事項
氏名、性別、生年月日、住所、電話番号、メールアドレス等

② 業務経歴証明書（「様式イ（2024 年度改訂版)」を用いること）　(P.20,21 記入例を参照)

③ 写　真
上三分身（胸から上)、正面、無帽、無背景のカラー写真。提出前 6 ヶ月以内に撮影したもので鮮明で変色していないもの。カラーL 判（寸法　横 8.9cm×縦 12.7cm）のプリントまたは同サイズの写真データ。
※ 業務経歴証明書及び写真添付用台紙は、「iJuken システム」のマイページからダウンロードしてください。

④ 河川点検士資格試験の合格証（P.22 参照）
河川点検士試験に合格し資格登録をしていない方は、合格証を業務経歴証明書とともに提出してください。
河川点検士の資格登録をされた方は合格証を提出する必要はありませんが、業務経歴証明書に河川点検士資格登録番号を記入してください。

⑤「実務経験のうち代表的な河川（得意な河川)」
実務経験のある河川の中で特に経験が豊富と思われる河川（準用河川や普通河川を除く）を 1 つだけ選択し、その河川を管理している機関（一級水系の場合は「建設部・事務所・都道府県等」を、二級水系の場合は「都道府県等」）を申し込み時に登録してください。

(P.8　「表 1「実務経験のうち代表的な河川」の登録と面接試験地等の関係」を参照)
(P.9～11「表 2「実務経験のうち代表的な河川」と管理する主な機関の関係」を参照)</td></tr>
</table>

（２）申し込み方法

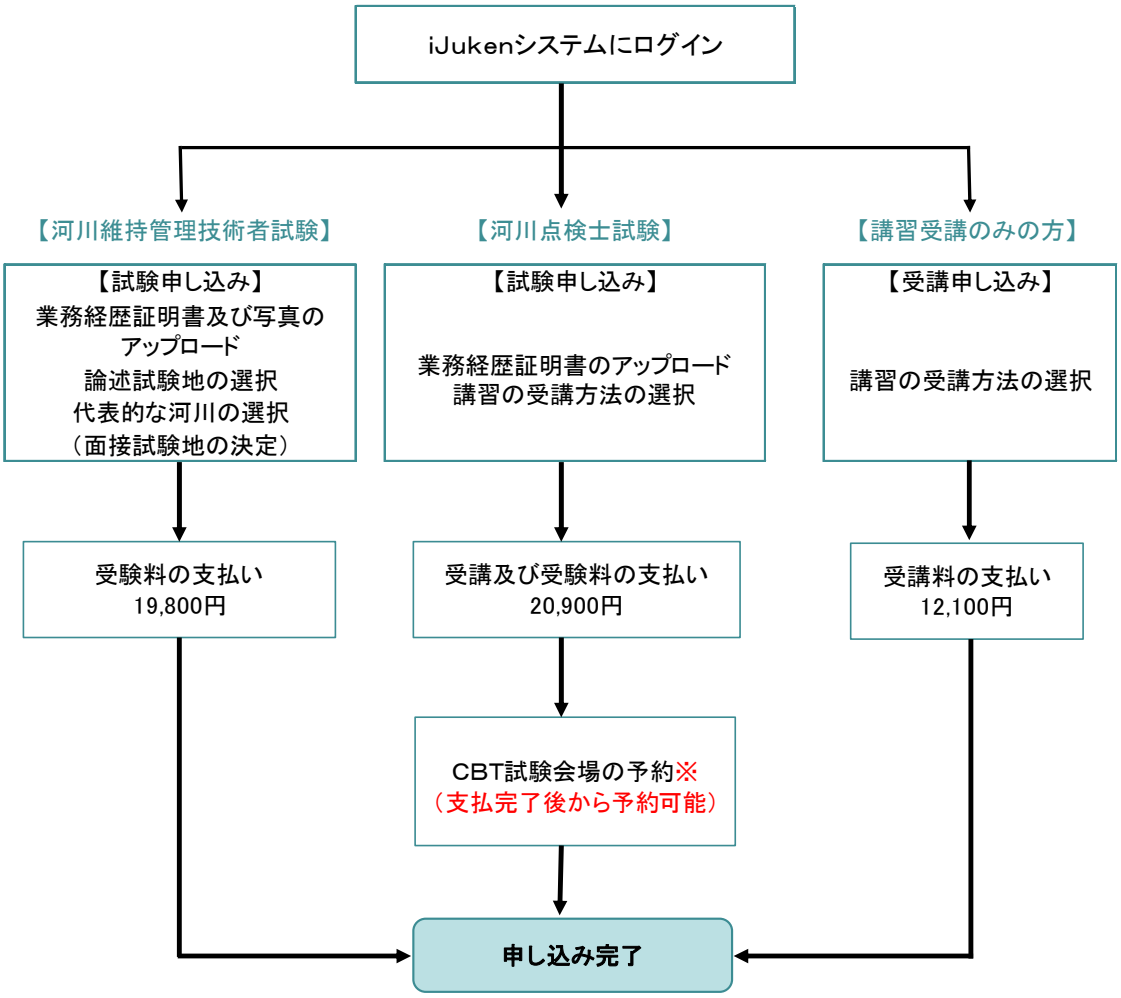
申し込みは、CBT-Solutions が運営する**受験・受講専用サイト「iJuken システム」**の手順に従って申し込んでください。

受験・受講専用サイト「iJuken システム」へ　（※当機構のホームページから）

当機構のホームページ

「iJuken システム」の入口

（３）申し込み完了までの流れ



※河川維持管理技術者試験と河川点検士試験の同時受験はできませんのでご注意ください。

（４）申し込み内容の変更・確認

申し込み内容の変更・確認及びアカウント作成時の個人情報の変更は、「iJuken システム」にログインし、マイページから行ってください。

申し込み期間内に限り、申し込み内容の変更をすることができます。ただし、CBT 試験の日時及び会場の変更は、予約している受験日の 3 日前まで変更が可能です。

申し込み内容の確認は申し込み期間終了後でも可能です。

※「iJuken システム」に関するお問い合わせは下記へお願いいたします。

【「iJuken システム」（旧 REE system）の問い合わせ先】
(株)シー・ビー・ティ・ソリューションズ（CBT-Solutions）
受験サポートセンター
TEL：03-5209-0553（9:30～17:30 ※年末年始を除く）

３－８　受験票（受験番号お知らせメール(河川維持管理技術者資格試験のみ)）

河川維持管理技術者資格試験
【論述試験】　試験日：7 月 12 日(土) ・受験票（受験番号お知らせメール）は、「iJuken システム」に登録したメールアドレス宛に送付します。 ・受験票は印刷して持参してください。 ・会場についての詳細、持ち物、注意事項等は 7 月上旬に当機構ホームページに掲載しますので、必ずご確認ください。 ・受験票は 7 月 7 日(月)頃にメール送信いたします。送信が完了しましたら当機構ホームページでお知らせしますのでご確認ください。届いていない場合は、当機構ホームページの「お問い合わせフォーム」からお問い合わせください。 【面接試験】　試験日：10 月 18 日(土) ・受験票（面接会場お知らせメール）は「iJuken システム」に登録したメールアドレス宛に送付します（論述試験の合格者のみ)。 ・受験票は印刷して持参してください。 ・会場についての詳細、持ち物、注意事項等は、論述試験の合格発表とあわせて当機構ホームページに掲載しますのでご確認ください。 ・受験票は 10 月 6 日(月)頃メール送信いたします。送信が完了しましたら当機構ホームページでお知らせしますのでご確認ください。届いていない場合は、当機構ホームページの「お問い合わせフォーム」からお問い合わせください。

※河川点検士資格試験には受験票がありません。合格発表は受講番号で行います。河川維持管理技術講習の受講番号お知らせメールでご確認ください。

３－９　試験当日の注意事項

<table>
<tr><th></th><th>河川維持管理技術者資格試験</th><th>河川点検士資格試験</th></tr>
<tr><td>受付</td><td>試験開始 30 分前</td><td>試験開始 30 分前</td></tr>
<tr><td rowspan="2">持 ち 物</td><td>・受験票（受験番号お知らせメール）
（メールを印刷してご持参ください）

・論述試験[必須問題]解答用紙

・筆記用具（論述試験）

・本人確認書類（必ずご持参ください）</td><td>・本人確認書類（必ずご持参ください）</td></tr>
<tr><td colspan="2">試験当日、受験者本人であることの確認を行います。

※ 本人確認書類として、（ア）か（イ）いずれかの証明書での本人確認が必要となります。
（ア）の顔写真付きの証明書の場合は、1 点の提示による本人確認を行います。
（ア）の証明書が用意できない方については、（イ）の証明書の 2 点の組み合わせを提示することで本人確認とします。

（ア）1 点で確認可能な顔写真付きの証明書
パスポート、運転免許証、学生証（写真付き）、社員証（写真付き）
住民基本台帳カード（写真付き）、マイナンバーカード
その他公的機関が発行する写真付き証明書

（イ）2 点の組み合わせで確認可能な証明書
学生証（写真無し）、社員証（写真無し）、クレジットカード（自筆署名付き）
公立図書館・施設利用者カード（自筆署名付き）、健康保険証（カード）
住民票、その他公的機関が発行する証明書</td></tr>
</table>

⚠ ご注意ください

※　試験開始時刻に遅れますと、受験できない場合がありますのでご注意ください。

３－１０　合格発表

河川維持管理技術者資格試験	河川点検士資格試験
【論述試験】 合否の通知は、9 月 30 日(火)10:00 に、合格者の受験番号をホームページに掲載します。 合格・不合格の郵送による通知はありませんので当機構ホームページでご確認ください。 なお、合格者には面接試験の日時と会場を明記した受験票（面接会場お知らせメール）を 10 月 6 日（月）頃メールで送付します。 【面接試験】 合否の通知は、11 月 14 日(金)10:00 に、合格者の受験番号をホームページに掲載します。 同日以降、合格者には合格証を送付します。※１	【CBT 試験】 合否の通知は、9 月 30 日(火)10:00 に、合格者の講習の受講番号（受講修了証に記載）を当機構ホームページに掲載します。 合格・不合格の郵送による通知はありませんので当機構ホームページでご確認ください。 同日以降、合格者には合格証を送付します。※1

⚠ ご注意ください

※1　合格証は「iJuken システム」のマイページの送付先（自宅または勤務先の住所）へ郵送するため、登録内容が変更になっている場合は、それぞれの合格発表の 2 週間前までに変更しておいてください。

4　様式記入例

Ⅰ－１　様式イ（河川維持管理技術者資格試験用）

記 入 例

フリガナ	カセン　タロウ
氏 名	河 川　太 郎

生年月日（西暦）
1960年 8月 15日

河川維持管理技術者資格試験
業務経歴証明書

河川点検士資格 登録番号
19-TOOOOO

【記入時注意事項】
- 本資格の受験資格についての業務経歴を記載（受験資格と関係ない業務経歴の記載は不要）。
- 「水系・河川名」には実務経験の対象となった河川名を記載。河川
- 「役職名」には管理職の場合「（管理職）」を記載。・ 河川維持管理技術者の指導が有る場合は、「技術者指導」欄に「有」を記載。
- 「従事期間」は古い順番になるように、かつ、期間の重複が無いように記載する。
- 業務経歴における内容、経験年数（指導的立場、技術者指導含む）が受験資格を満たさないと判断される場合には、採点の対象となりませんのでご注意ください。経験年数は資格試験申込みの前月まで含みます（4月申込みの場合、経験年数は3月まで）。

15日以上を1月とし、記載は年月まで。下段に従事期間を記載する

本手引き3ページ ※3の番号を記載する

勤務先（部・課まで）	役職名（管理職）	水系・河川名	業務内容と立場	従事期間（西暦） 年・月～年・月	指導的立場番号	技術者指導有無
(株)○○調査設計	社員	○○水系・○○川	「H24○○川巡視業務」（河川巡視と河川管理者に報告が必要な変状の抽出ととりまとめ）における担当技術者	2012/4～2014/3 2 年 ヶ月		
○○建設（株） 工事部	技術員	○○水系・○○川	「H26○○河川改修工事」（現地の河岸の状態把握に基づく低水護岸の施工管理）における担当技術者	2014/10～2015/3 年 6 ヶ月		
○○コンサルタント（株） 設計部	主任	○○水系・○○川	「H27○○川災害復旧設計業務」（護岸の損壊状況や河床の洗掘状況等の現地確認と復旧工法案の選定）における担当技術者	2015/10～2016/3 年 6 ヶ月		
○○設計（株） 設計部第一設計課	技師	○○水系・○○川	「H28○○川護岸設計業務」（河道状況の現地確認及び河岸変状を踏まえた護岸施設の設計）における担当技術者	2016/9～2017/3 年 7 ヶ月		
○○測量設計（株） 河川部	主幹	○○水系・○○川	「H29○○川堤防横断測量業務」（地上からの横断測量業務）における**主任技術者**	2017/4～2018/3 1 年 ヶ月	①	
○○コンサルタント（株） 技術部 土木課	**主任技師**	○○水系・○○川	「H31○○川被災調査設計業務」（○○水害による現地被災状況の確認と災害復旧工法の検討）における**管理技術者**	2018/6～2019/3 年 10 ヶ月	②	
○○建設（株）工事部	**工事課長（管理職）**	○○水系・○○川	「R元○○川河川維持工事」（除草工事及び堤防点検、変状のとりまとめ）における**監理技術者**	2019/4～2019/9 年 6 ヶ月	③	
○○コンサルタント（株） 河川部	**部長（管理職）**	○○水系・○○川	「R元○○川堤防照査業務」（堤防機能への影響要因の現地確認と照査）における管理技術者を指導する**統括的立場**	2019/10～2020/3 年 6 ヶ月	④	
○○河川事務所	**副所長（管理職）**	○○水系・○○川	○○川の河川管理（調査・工事等を含む）全般に関する**統括的立場**	2020/4～2022/3 2 年 ヶ月	⑤	
(株)○○コンサルタント 水工部	主査	○○水系 ○○川	○○川管内河川管理施設監理検討業務（河川の状態把握に基づく評価）において担当技術者として**河川維持管理技術者指導**のもと業務を実施	2022/4～2024/3 2 年 ヶ月		有

記入漏れに注意

従事期間合計 10 年 5 ヶ月　（指導的立場（①～⑥）合計 4 年 10 ヶ月）
（河川維持管理技術者の指導⑦合計 年 ヶ月）

上記のとおり相違ないことを証明する。　2024 年 4 月 1 日

従事期間（重複期間を除く）の合計

（証明者）＊
所在地　○○県○○市○○ 3-5-12 ○○ビル
法人・事務所名　株式会社 ○○コンサルタント ○○支店
代表者名　○○支店長 ○○ ○○

＊ 代表者印、会社印、職印の押印は省略可。
ただし、証明者は従来どおり法人の代表者、所属長等に限る。

※ 従事した複数の業務に重複期間がある場合、その期間を重複して計上することは認められませんのでご注意ください。
※ **実務経験における内容、経験年数（指導的立場含む）が受験資格を満たさないと判断される場合には、採点の対象となりませんのでご注意ください。**経験年数は資格試験申込みの前月まで含みます（4月申込みの場合、経験年数は3月まで）。

【実務経験の証明（河川維持管理技術者の指導の下）】

上記のとおり相違ないことを証明する。　年　月　日

（証明者）
所在地
法人・事務所名
河川維持管理技術者名
河川維持管理技術者登録番号
メールアドレス

Ⅰ－２　様式イ（河川点検士資格試験用）

記入例

フリガナ 氏名	カセン　タロウ 河川　太郎

生年月日（西暦）
1960年　8月　15日

河川点検士資格試験
業務経歴証明書

15日以上を1月とし、記載は年月まで。
下段に従事期間を記載する

・本資格の受験資格についての業務経歴を記載（受験資格と関係ない業務経歴の記載は不要）。
・「河川名」欄は実務経験の対象となった河川名を、「業務内容」欄には当該工事・業務名及びその実務の概要をそれぞれ記載。
・欄が足りない場合は複数枚に分けて記入してかまいませんが、1つのファイルにして提出してください。

勤務先（部・課まで）	役職名	水系・河川名	業務内容	従事期間（西暦） 年・月～年・月
○○コンサルタント（株） 水工部	技師	○○水系・ ○○川	「H30○○河川巡視業務」において、河岸の変状等の確認を行い河川管理者へ報告した。	2018.4～2018.9 年　6　ヶ月
（株）○○調査設計	技術員	○○水系・ ○○川	「H30○○樋門周辺状況調査業務」において、土砂堆積、樹木繁茂状況の調査を行いとりまとめを行った。	2018.10～2019.3 年　6　ヶ月
○○測量（株）	主任	○○水系・ ○○川	「H31○○川堤防調査業務」において、堤防基礎データ整理及び護岸設計の補助を行った。	2019.4～2019.9 年　6　ヶ月
（株）○○コンサルタント 設計部	主幹	○○水系・ ○○川	「H31○○ダム関連水文調査業務」において、ダムの運用に向け水文調査（流量観測等）を行いダム放流による影響を検討した。	2019.10～2020.3 年　6　ヶ月
○○建設（株）　工事部	工事課長	○○水系・ ○○川	「R2○○川河川維持工事」（現地の河岸の状態把握に基づく低水護岸の施工管理）における担当技術者として施工管理を行った。。	2020.4～2020.9 年　6　ヶ月
○○河川事務所　○○課	係長	○○水系・ ○○川	河川監理員として○○川上流域の河川管理を担当した。	2020.10～2024.3 3 年　6　ヶ月
				年　ヶ月
				年　ヶ月
			従事期間（重複期間を除く）の合計	年　ヶ月

従事期間合計　　6　年　　0　ヶ月

上記のとおり相違ないことを証明する。　　2024 年　4 月　1 日

証明日の記入漏れに注意

（証明者）＊
所在地　　○○県○○市○○　2-9-1
法人・事務所名　　○○河川事務所
代表者名　　事務所長　○○　○○

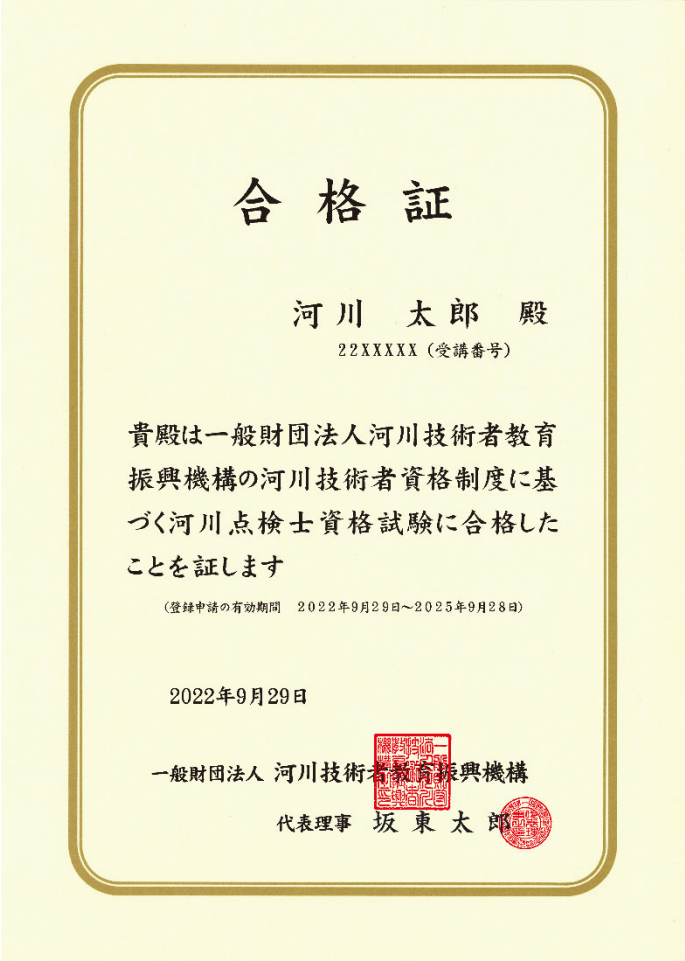
＊ 代表者印、会社印、職印の押印は省略可。
ただし、証明者は従来どおり法人の代表者、所属長等に限る。

※ 従事した複数の業務に重複期間がある場合、その期間を重複して計上することは認められませんのでご注意ください。
※ **実務経験における内容、経験年数が受験資格を満たさないと判断される場合には、不合格となります**のでご注意ください。経験年数は資格試験申込みの前月まで含みます（4月申込みの場合、経験年数は3月まで）。
＊ 代表者印、会社印、職印の押印は省略可です。ただし、証明者は従来どおり法人の代表者、所属長等に限ります。

Ⅰ－３　河川点検士資格試験合格証　（河川点検士の資格登録をしていない方のみ）

河川維持管理技術者資格試験の受験者で河川点検士の資格登録をしていない方は、業務経歴証明書と河川点検士資格試験の合格証を同一ファイルにしてアップロードしてください。

河川点検士の資格登録をされた方は合格証の提出は必要ありませんが、業務経歴証明書に河川点検士の資格登録番号を必ず記入してください。



合　格　証

河川　太郎　殿

22XXXXX（受講番号）

貴殿は一般財団法人河川技術者教育振興機構の河川技術者資格制度に基づく河川点検士資格試験に合格したことを証します

（登録申請の有効期間　2022年9月29日～2025年9月28日）

2022年9月29日

一般財団法人 河川技術者教育振興機構

代表理事　坂東太郎

５　よくある質問

Q. 複数の職歴がある場合、所属ごとの業務経歴証明が必要ですか。

A．その必要はありません。前職も含め、現在所属している会社等が承知している内容であることを証明いただければ結構です。

Q. 業務経歴証明の経験年数はいつまでですか。

A．経験年数は、資格試験申込みの前月まで含みます（4 月申込みの場合、経験年数は 3 月まで）。

Q. 業務経歴証明書の証明者と押印について教えてください。

A．証明者印は不要（省略可）ですが、証明者は法人の代表者、所属長等（代表者印、会社印、職印を有する者）に限ります。
従来どおり押印していただいても構いません。
なお、業務経歴については、必要に応じて確認させていただく場合もございます。

Q. 実務経験が認められるかどうか、事前に教えてほしい。

A．判定基準は資格認定委員会により決定されており、事務局への照会にはお応えしかねます。
＊受験の手引き「３　資格試験について　３ - １受験資格」を参照してください。

Q. 国土交通省〇〇整備局〇〇事務所副所長ですが、事務所〇〇課専門官は手引き P3 の「指導的立場」に該当するか教えてください。

A．監督官や事務所専門官については「行政機関における河川関係部局の管理職またはそれに相当する役職」の該当する役職と考えています。

Q. 河川の維持管理に求められる状態把握に関わる実務経験として「〇〇・・・」などは、認められるのでしょうか。

A．業務種別及び経歴等について、事務局への個別の照会にはお応えしかねます。
また、河川に関する実務経験に該当するかどうかは、受験の手引き「３　資格試験について　３ - １受験資格」の項及び「４　様式記入例」を参照のうえ、ご判断ください。

Q. 河川維持管理技術者試験を受験する場合、「実務経験のうち代表的な河川」について、専門的知識の内容等を考査することが説明されていますが、対象河川やその地方のみを対象にして有効な資格なのでしょうか。

A．本資格試験の面接試験では、河川維持管理の専門的知識や実務経験等について、「実務経験のうち代表的な河川」を対象に考査することとしており、面接試験の試験地は「実務経験のうち代表的な河川」の選択によって決めていますが、資格は全国資格であり、資格の有効な地域を限定しているわけではありません。

Q. 申し込みは土曜日、日曜日、祝日もできますか。

A．申込受付期間中はいつもでもお申し込みいただけます。

Q. 受験料をクレジットカード決済及び Pay-easy（ペイジー）決済で支払った場合、領収証は発行されますか。

A．領収書は、支払い完了後から発行が可能となります。
申込み時の**「iJuken システム」**にログインし、「マイページ」の「申込履歴」から領収書を出力してください。領収書の宛名は、初期設定では受験者名となっていますが、勤務先等に変更できます。
なお、河川点検士試験を受験する場合の領収書は、明細（講習会の受講料と資格試験の受験料）の記載はありますが、二つに分けて発行することはできません。

Q. 申し込み内容についての確認はどうすればよいですか。

A．申し込み内容は、**「iJuken システム」のマイページから**確認できます。

Q. 申し込み内容の変更はどうすればよいですか。

A．申込受付期間内に限り、申し込み内容の変更をすることができます。ただし、河川点検士試験（CBT 試験）の日時及び会場の変更は、予約している受験日の 3 日前まで変更が可能です。**「iJuken システム」**にログインし、画面の指示に従って変更してください。

Q. 受験の申込み後（アカウント作成後）に住所・メールアドレスなどが変更になりましたが変更できますか。

A．**「iJuken システム」**でいつでも変更ができますので、ご自身で変更してください。

なお、受講票及び受験票はメールで、合格証は郵便で送付いたしますので、メールアドレス及び登録の住所変更は、間違いがないよう十分ご注意ください。

【「iJuken システム」（旧 REE system）の問い合わせ先】
(株)シー・ビー・ティ・ソリューションズ（CBT-Solutions）
受験サポートセンター
TEL：03-5209-0553（9:30～17:30 ※年末年始を除く）

6　その他

個人情報・機密情報の取り扱い

当機構では、資格試験の受験者、講習の受講者の皆様から個人情報をお預かりしますが、その取り扱いにつきましては、**[河川技術者教育振興機構　個人情報・機密情報取扱方針、同規程]**に基づき、以下のとおり適切に取り扱います。

○個人情報の範囲、種類

当機構の事業活動の過程で取得した、個人を特定できる情報を範囲とし、具体的には以下の情報を指します。

①　講　　習：管理データベース、受講票、受講修了証

②　資格試験：管理データベース、業務経歴証明書、受験票、合格証、資格登録申請書、資格登録証、登録事項変更届、再交付申請書、資格登録更新申請書　等

○個人情報の利用目的

当機構の事業活動の過程で取得した個人情報を、資格試験受験者や講習受講者の名簿作成、郵送やメール等による連絡、資格取得者との連絡など当機構の事業活動とこれに付随する業務を行う目的の範囲内で利用及び同意を得た情報に限りホームページに掲載し公表させていただきます。

○目的外利用の禁止

当機構は、ご本人による事前の同意を得ることなく上記の利用目的の範囲を超えて個人情報を取り扱うこと（目的外利用）はいたしません。

○個人情報の取得手段

当機構は、当機構事業活動の過程で、氏名、連絡先、勤務先等の個人情報を書面、電子媒体、ウェブ等を介して取得いたします。

○個人情報の管理

(1) 当機構は、個人情報の正確性を保ち、これを安全に管理します。

(2) 当機構は、個人情報の紛失、破壊、改ざん及び漏洩などを防止するため、不正アクセス、コンピュータウイルス等に対する適正な情報セキュリティ対策を講じます。

(3) 当機構は、個人情報を適正な管理の下以外では持ち出さず、外部へ送信すること等により漏洩させません。

(4) 当機構は、個人情報を共同利用し、または、個人情報の取り扱いを委託する場合には、その個人情報を取り扱う者が、前記(1)、(2)及び(3)の事項を遵守するよう、適正な監督を行います。

○個人情報に関する苦情・相談、利用停止

ご本人から、登録されている個人情報について苦情・相談があった場合は、迅速かつ適切に対応いたします。

当機構が保有する個人情報の取り扱い、および苦情・相談に関するお問い合わせ先並びに個人情報保護方針に関するお問合せ先は、以下のとおりです。

【個人情報保護担当窓口】

一般財団法人 河川技術者教育振興機構　事務局

7　お問い合わせ先

●講習・資格試験・資格登録（登録更新）に関するお問い合わせ

【一般財団法人 河川技術者教育振興機構】
〒102-0083
東京都千代田区麹町２丁目６番地５　麹町 E.C.K ビル３階
一般財団法人　河川技術者教育振興機構　　試験センター
お問い合わせフォーム：https://www.ree.or.jp/contact/#form
E-mail：query@ree.or.jp

●受験・受講サイト「iJuken システム」（旧 REE system）に関するお問い合わせ

【(株)シー・ビー・ティ・ソリューションズ（CBT-Solutions)】
受験サポートセンター
TEL：03-5209-0553（ 9:30～17:30 ※年末年始を除く）
お問い合わせフォーム：https://hw.cbt-s.info/inquiry/user/inquiry/2

本資料は予告なく修正されることがあります。
最新の情報はホームページをご確認ください。

一般財団法人 河川技術者教育振興機構　ホームページ

https://www.ree.or.jp

当機構では、ホームページに掲載する情報を中心に X（旧 Twitter）による情報提供をしています。
ぜひ、ご活用ください。

河川技術者教育振興機構 公式アカウント　@REE_JAPAN2015